

高知市国保の糖尿病性 腎症重症化予防事業

平成31年1月11日 高知市生活習慣病予防に関する協議会

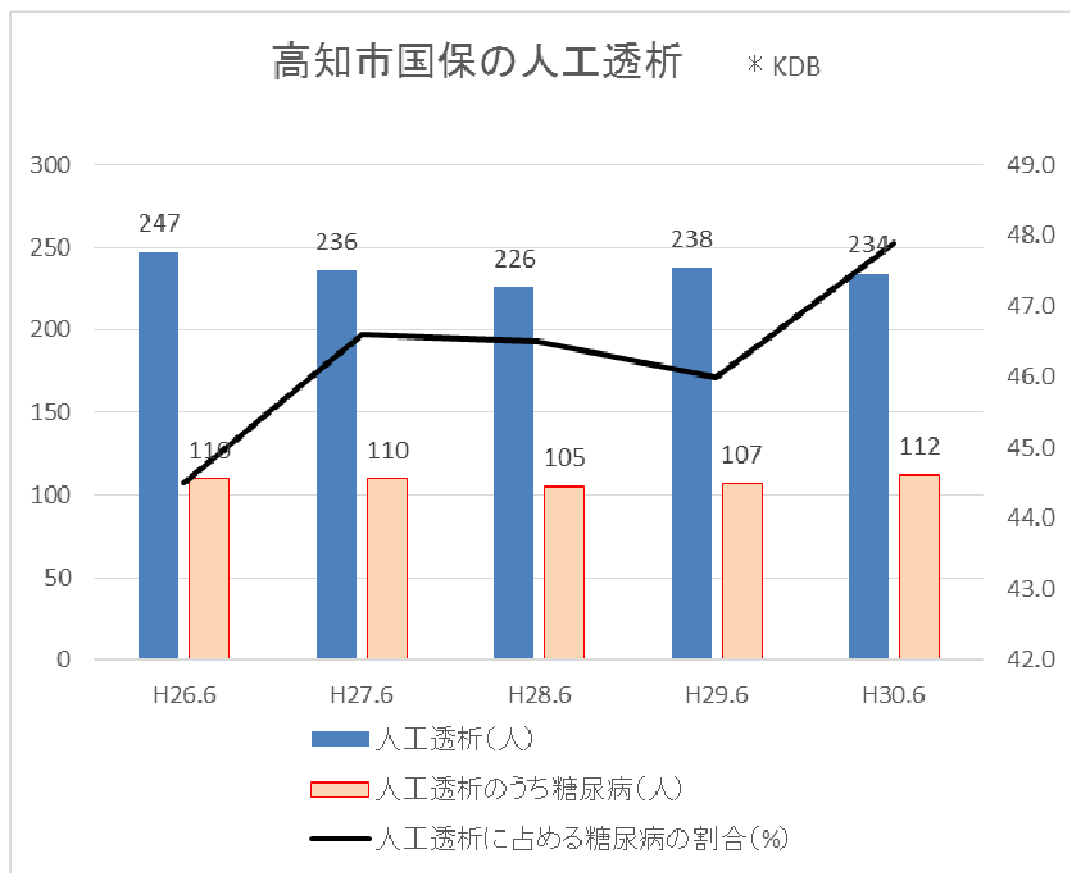
高知市保険医療課
保健師 川上 美由紀

高知市国保被保険者数

高知市		0~39歳	40~74歳	75歳以上		
人口	※1	332,059人	125,925人	159,808人	46,326人	※1 H29.4.1
うち国保被保険者数	※2	71,564人	16,977人	54,587人		※2 H29.3.31

- 高知市人口の約22%, 40~74才(特定健診対象年齢)では34%
- 社会保険の離脱・加入等による異動が被保険者の2割程度

人工透析患者の推移



〈新規人工透析者〉国保被保険者の特定疾病療養受療証新規交付者(人)

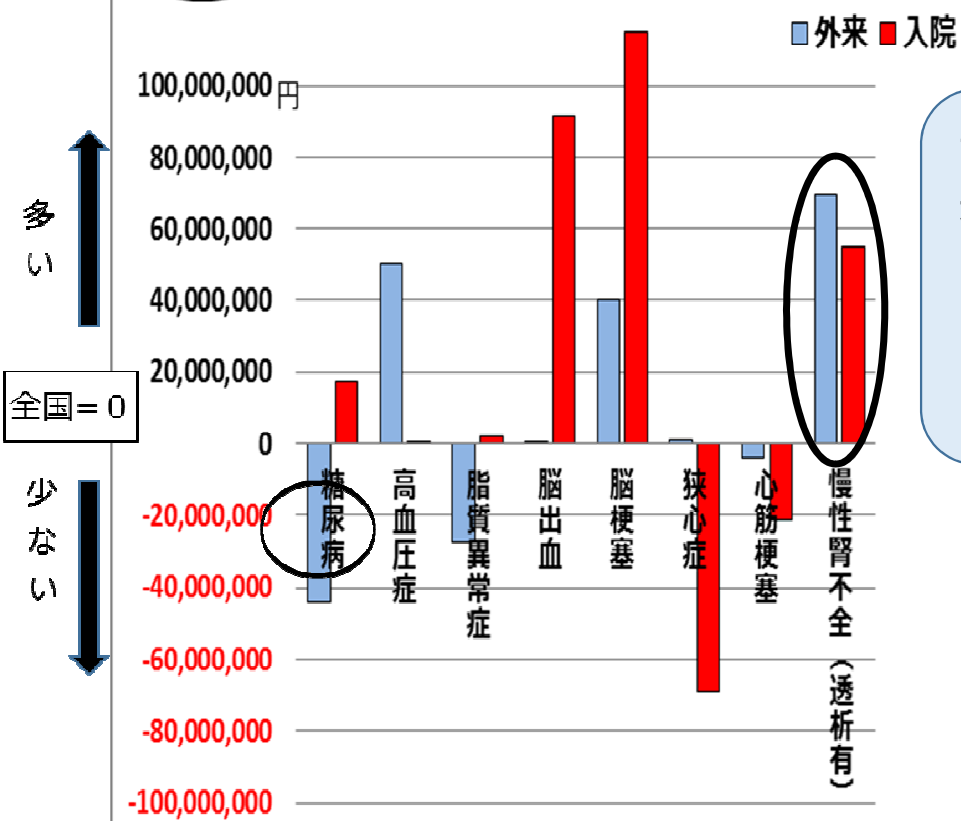
	H25	H26	H27	H28	H29
	55	54	51	64(44)	57(34)

(): 国保加入後に新規人工透析開始者

標準化医療費の全国との差(国保)

40歳~74歳
男性

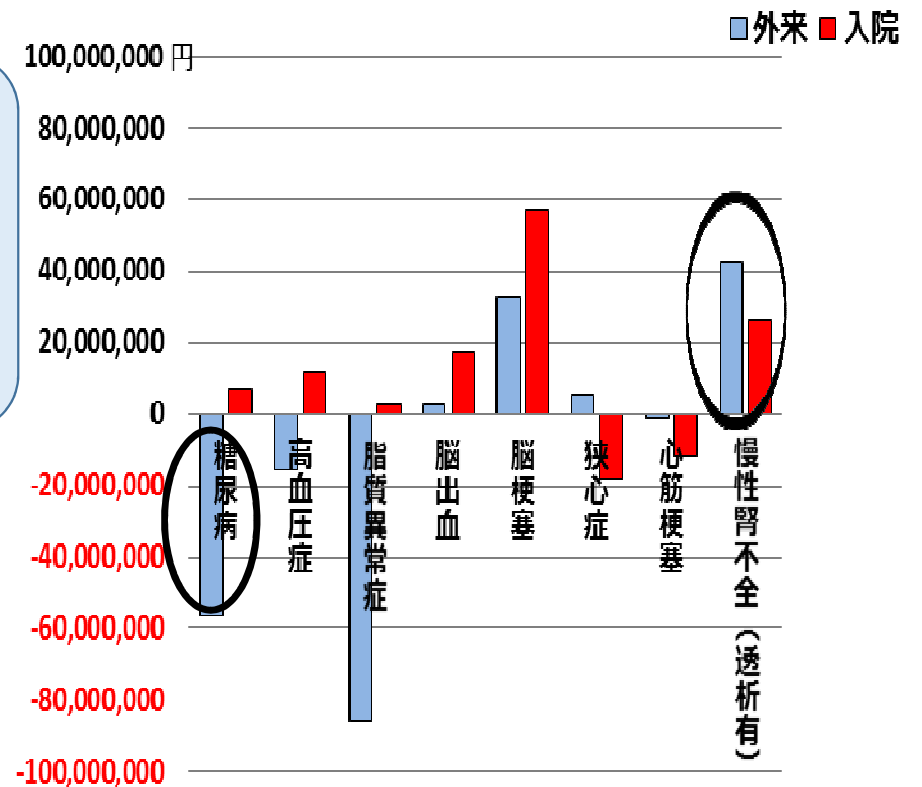
標準化医療費の全国との差(平成28年度)



高知市国保の透析医療費は全国に比べ多いが、糖尿病の外来医療費は少ない

40歳~74歳
女性

標準化医療費の全国との差(平成28年度)



糖尿病性腎症重症化予防の取組

高知県プログラム (平成30年1月策定)	高知市国保の取組 (平成28年3月から)
I 医療機関未受診者・治療中断者への受診勧奨	<ul style="list-style-type: none">・高知市の選定基準により、市の保健師、管理栄養士が訪問指導実施・平成30年度からは、県のプログラムの対象者抽出基準に基づき事業実施のため対象者数が増える予定(120人見込み)
II 治療中で重症化リスクの大きい者への保健指導事業	<ul style="list-style-type: none">・平成31年度実施に向け検討中

平成29年度までの取組

(1) 対象者 (H29.3~H30.2)

選定区分	性別		年代			HbA1c (当該年度特定健診)		
	男性	女性	40歳未満	40~64歳	65~74歳	6.5%~7.3%	7.4%~8.4%	8.5%以上
ハイリスク保健指導	20	11	/	13	18	/	13	18
ハイリスク未治療	5	1	/	5	1	2	2	2
治療中断 H29年度のみ	13	3	2	9	5	レポートのみで抽出		
計	38	15	2	27	24	2	15	20

7割以上が男性

5割以上が64歳以下

5割以上がHbA1c8.5%以上

平成29年度までの取組

(2) 勧奨後6か月までの医療機関受診状況

選定区分	対象者数	勧奨後6か月までの受診状況			
		有		無	国保離脱
		勧奨前	勧奨後		
ハイリスク保健指導	31	7	10	14	0
ハイリスク未治療	6	0	2	4	0
治療中断	16	0	9	3	4 内1:生保
計	53	7	21	21	4



勧奨1年経過した33人の医療機関受診状況確認

平成30年度の取組（治療中断者への支援）

(1)対象者選定

平成29年度：年1回 年度単位での治療中断者抽出 16人

平成30年度：毎月 6か月以上の治療中断者抽出 32人（8～11月まで）

	40歳未満	40～64歳	65～74歳	計
男性	1	12	9	22
女性		5	5	10
計	1	17	14	32

(2)対応方法

- ・通知後訪問して医療機関受診勧奨，保健指導
- ・翌月の治療状況（レセプト）確認
対応できずレセプトで治療再開が確認できなかった人には再通知等
- ・通知，訪問の3か月・6か月後の治療状況（レセプト）確認
- ・対象者の状況に合わせ個別に対応方法検討